United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

平成25年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１３年４月～２０１４年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　　椙山女学園大学附属小学校

種別　☐保育園・幼稚園　☑小学校　☐小中一貫教育
☐中学校　☐高等学校　☐中等教育学校
☐教員養成　☐技術/職業教育
☐その他（　　）

住所　〒４６４－０８３２
愛知県名古屋市千種区山添町２－２

E-mail：shoujim@sugiyama-u.ac.jp

Website：http://www.sugiyama-u.ac.jp/shogaku/

児童生徒数：男子　０　名　女子　３６４名　合計　３６４名
児童・生徒の年齢　６歳～　１２歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

☐　地球規模の問題に対する国連システムの理解
☑　国際理解
☐　世界遺産
☑　平和・人権
☐　環境
☐　気候変動
☑　生物多様性
☐　エネルギー
☐　防災
☐　食育
☐　伝統文化
☐　そのほか（　　）

４．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について記載願います。
※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

①国際理解活動

・国際交流活動

（本校は、以前からブルキナファソ国と交流活動を継続しており、一昨年度、児童が使っていた学習机と椅子を寄付したことから交流が深まった）

5 月；アフリカ、ブルキナファソの画家であるムブカさんから、伝統的な絵画であるティンガティンガを学校に贈呈していただいた。

6 月；ブルキナファソ国の音楽家の皆さんと音楽交流会を行った。その時、秋にもう一度交流をすることを約束し、お互いに練習することを誓って別れた。

８月；オーストラリア（パース）へ、ホームステイ交流に出かけました。その際、現地の農場やダムを現地の児童とともに見学し、水事情の学習や研究調査をし交流した。

９月；オーストラリアでの研究成果を全校に向けて発表した。

11 月；ブルキナファソ国の演奏家の皆さんを、日本舞踊や和太鼓でお迎えし、音楽交流をした。

②人権・平和活動

・地域の寄付教育活動

（地域で起きている社会問題を解決していくため日々活動して見えるＮＰＯ団体を子どもたちが支援する活動。地域の楽団と児童が協力してコンサートを開き、そこで得られた収益金の一部をＮＰＯ団体へ寄付をする活動。演奏参加から寄付先の選定までを児童が行う。）

2 学期；名古屋フィルハーモニー交響楽団の方々を楽器のパートごとにお招きし、音楽交流及び指導を数回にわたって受けた。

；音楽の時間に、コンサートに向けての練習を進めた。

3 学期；名古屋フィルと共に「エールコンサート」を開いた。

；収益金の一部を、寄付活動に回した。（地域のＮＰＯ団体へ寄付）

③生物多様性に関する活動

・地域の生態系を学ぶ活動

・学校の近くにある東山動物園が主催する「なごやメダカ里親プロジェクト」に参加した。名古屋地方にしか生息していなかった固有種のメダカを児童が育て、繁殖・研究し、繁殖したものの一部を動物園に返した。

・メダカが過去に生息していたところは、田であることから、校内に手作りの棚田システムをつくり、そこで稲を育てた。愛知県内の稲だけでなく、交流をしているブルキナファソの稲や、北海道の種である赤毛種も育てて、多様性を学んだ。

・稲を収穫後、本学園の教育学部大学生とともに、脱穀から精米、炊飯までを体験できるプロジェクトを組み、体験学習した。

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

☑　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

☑　時間外活動の時間を使用

☐　ユネスコクラブの活動として実施

☐　その他（　　）